

やまちゃん通信

~第68号~
2024年3月

■■■この「やまちゃん通信」は、私と何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■■

◆長い入院になりました！！◆

いつも大変お世話になっております。山翠園代表の山本昌利です。やまちゃん通信第68号をお送りいたします。昨年5月に首の手術をした時に栗林先生から腰もやばいぞ！！と言われていました。首も良くなったので腰を見てもらおうと10月頃、栗林先生を尋ねました。レントゲン・CT・MRI と全ての検査をしてもらいました。すると悲しい事に全ての検査で異常が発見されいろいろな箇所が悪いとのことでした。どこから治すかは先生にお任せしました。一番暇な時期にお願いしようと1月24日に入院。翌25日手術の予定でお願いしました。今回する手術名を先生にお尋ねしました。

変形性腰部脊柱管狭窄症(腰椎変性側弯症、腰椎後弯変形)という病名でした。入院前に何回かの検査を済ませ入院に備えて用意をしていると、前日に丹後は大雪になるとの予報…**最悪！**急遽予定を変更し、前泊をすることで何とか無事に入院出来ました。手術当日は10時から手術室に入り、全身麻酔。目が覚めたら部屋にいました。16時半頃でした。**(何も覚えていない不思議な時間です！)**



↑入院中の様子

首の時は2週間で退院できたから今回も2週間で2月8日の退院予定でいました。手術後は痛さこそあれリハビリも順調でした。医療用ホッチキスを予定通り外す日が来ました。すると1センチほど皮膚がくっついていないとのこと一部またホッチキスで様子見ました。1週間後引っ付いてはいたのですが先生の診断で駄目となり急遽再縫合になりました。その時とんでもないことがわかりました。今は1~2ヶ月で溶けてしまう糸で傷口を縫うらしいですがなんと自己免疫が強すぎてくっつくまでの1週間の間にそこそこ糸が溶けてしまったことがわかりました。そこで昔ながらのナイロン糸？で通常より細かく縫いホッチキスも細かくされました。

10日後とその後2日後の2回に分けてホッチキスを取りました。やっと皮膚が完全にくっきました。そして3月2日に無事に退院しました。なんと40日ほどの長い入院でした。腰の手術は何の



↑昔ながらの縫合



↑栗林先生と私。

後遺症もなく成功して良かったです。今はまだコルセットするので動きづらいますが何とか毎日元気で過ごしています。暫くの間は皆様にご迷惑をおかけしますがなにとぞ宜しくお願いいたします。

◆コンテストで入賞しました！！◆

LIXIL・タカショーのコンテストで受賞した作品の額が届きました！！
三協アルミは後日に届く予定です！！



↑ LIXI エステリアコンテスト2023 銅賞



↑ タカショー 庭空間施工例コンテスト 銅賞

2024年も表彰して頂ける様精進してまいります！！

◆発行者コラム◆

最後までお読みいただき、有難うございます！
5月26日(日)に第14回目感謝祭を予定しております。
詳細は次号でお知らせいたしますが展示場全て開放にて行う予定です。プールサイドでお楽しみ下さい！！
皆様のお顔が見れる日を楽しみにしております。



↑13回目の感謝祭の様子

山本昌利

■やまちゃん通信ご不要の方は、お手数ですがお名前を書いてそのままFAXして頂くか、お電話にてお申し付けください。

【発行者プロフィール】

“ゆとり”と“やすらぎ”のガーデンづくりでNO.1を目指す社長

山本 昌利 (やまもと まさとし)

◆生年月日：昭和33年3月24日生まれ ◆出身地：京丹後市大宮町

◆趣味：国内で食べ物がおいしいところへの旅行(主に熊本、長野)

◆家族構成：妻、娘3人 ◆好きな食べ物：地鶏、魚、たまご焼き

【発行元】

“ゆとり”と“やすらぎ”のガーデンづくりでNO.1を目指します！(株)山翠園

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3715-1

TEL:0772-68-0707 (8:00~17:00) FAX:0772-68-0821



山本昌利